

平成30年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (赤字は、平成30年12月14日現在の対応状況です。)	担当課等
大間	6月22日	01防災	重信川の 水害対策	昨年の台風18号以後の重信川堤防の水害対策の進捗状況を教えてほしい。	国土交通省松山河川国道事務所によると、「応急処置をしており、今年の出水期に昨年の台風18号と同規模の雨が降っても持ちこたえられる。今年の11月から本格的な対策工事を行い、できるだけ早期の完成を目指す。」とのことであった。 7月24日、国土交通省松山河川国道事務所長が来庁。 重信川の状況について、現在までの安全対策や今後の災害対策工事内容等を情報提供依頼。 また、石手川ダムの河川水位のデータに加え、放水量のデータについても避難判断基準に入れるよう要望した。 後日、浸水箇所の応急措置の状況と平成30年度中の復旧工事完了予定を確認し、広報9月号に掲載済み。	総務課
大間	6月22日	01防災	ブロック塀の点検	大阪府北部地震によるブロック塀倒壊被害後の松前町の対応を教えてほしい。	6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震でブロック塀の倒壊被害を受け、松前町では、町長の指示により、すぐに学校だけでなく他の公共施設も含め、ブロック塀の高さ、塀の厚さ、全体の傾き、ひび割れ、損傷等の安全点検を行っている。点検の結果、町内の小・中学校、町立幼稚園、公民館は、危険性はなかった。他の施設についても、早急に点検結果を取りまとめ、今後の対応を検討していきたい。 6月中町職員による点検表に基づく目視点検を実施。危険判定を業者による第1期点検を実施。緊急対応が必要な工事費等について8月に補正予算で対応。その他は12月補正予算に計上し、対応中。危険判定以外の残りのブロック塀についても実施する。 教育委員会では危険と判断されたブロック塀について、今年度中に除却又は改修工事を終了し、全ての学校で危険なブロック塀はなくなる予定。	総務課 学校教育課
大間	6月22日	01防災	水害時の避難場所	大間地区は、訓練時から北伊予中学校を避難場所としているのに、昨年の台風18号の時は、岡田小・中学校に避難するようことの防災行政無線放送があった。松前町は、大間地区の避難場所を知らなかったのか。	各地区で決めている避難場所について情報の共有ができていなかった点も踏まえ、早急に調査し、今後の災害対応見直しの中で検討していきたい。 地震の場合は、震度5以上で全ての指定避難所が開設される。水害の場合は、河川が氾濫し、被害が予想される地区に対して、避難所を指定して避難勧告等を発令する。	総務課
大間	6月22日	02道路・交通・建物	道路舗装	地区内の主要道路(松前園芸の東西)の舗装が老朽化しており、4月以降に追加要望として提出しているので検討してほしい。 筒井・徳丸線を県道・国道に格上げできないか。 また、筒井・徳丸線の延伸計画はあるか。	要望の件については、まちづくり課に確認する。 5月21日付けで受付した要望の工事は、修繕で対応できないことから、来年度の事業要望として処理する。 筒井・徳丸線の格上げはできない。 筒井・徳丸線の延伸計画はない。	まちづくり課
大間	6月22日	03水道	水道料金の値上げ	水道料金はいつ頃値上げするのか。 また、値上げするときには値上げのための理由を明確に説明してほしい。	今回計画している西古泉浄水場整備の事業費などが確定しておらず、水道料金値上げのための基礎資料が無いことから金額は算出できていないが、いずれ水道料金は値上げすることになる。 また、値上げするときにはきちんと説明する。	上下水道課

平成30年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (赤字は、平成30年12月14日現在の対応状況です。)	担当課等
大間	6月22日	04環境	重信川土手の除草	重信川の大間側の土手を高校生が自転車によく通っているが見通しが悪いので、草を刈ってほしい。街灯もなく本来は通るところではないが、実際通っている人が多く、夜間の女子学生が心配である。	国土交通省に伝えることはできるが、対応がどうなるかは分からない。 国土交通省は年2回、春頃と夏頃に堤防の除草を行っている。	まちづくり課
大間	6月22日	06学校	通学路	通学路のブロック塀の安全点検はできないか。	ブロック塀の点検は、通学路安全対策協議会で協議をする。 11月に協議会を開催し各関係機関に情報提供を行った。また報道によれば国が撤去や改修を促進するため補助事業を来年度から拡充する方針のようであるので、その動向を注視し対応したい。	学校教育課
大間	6月22日	09観光	まさきいいとこマップ	いいとこマップの地図に不正確な部分があるので、改訂するときなど修正できる機会があれば直してほしい。	まさき-いいとこ見つけ隊に御意見を伝える。	町民課
上高柳	9月21日	01防災	避難場所	町内のマンション等高い建物に避難できるよう協定等は結んでいるか。 恵久美の公務員団地を避難場所にできないか。	指定緊急避難場所として協定を結んでいるところがあり、近くであれば、エミフルMASAKIの西側立体駐車場がある。 公務員団地は国の管理なので、避難場所として使用できるか確認する。 松山財務事務所と協議中。	総務課
上高柳	9月21日	01防災	避難場所	去年台風18号で岡田中学校に避難するよう放送があったが北伊予小・中学校のほうが高いところに建っている。避難所はどこに行ってもよいのか。	地震は自動的に避難所が開くが、風水害は避難所を指定して開ける。 地震の場合は、震度5以上で全ての指定避難所が開設される。水害の場合は、河川が氾濫し、被害が予想される地区に対して、避難所を指定して避難勧告等を発令する。	総務課
上高柳	9月21日	01防災	避難場所	重信川が氾濫した場合、どこに避難したらいいのか。	水害の場合は、避難場所を指定して避難勧告等を発令する。 重信川が氾濫した場合は、松前町内全域が浸水する場合がありますので、国土交通省、愛媛県に対して広域避難ができるよう要請している。 また、松山河川国道事務所、松山地方気象台、愛媛県、松前町、松山市、東温市、伊予市、砥部町で構成する「重信川大規模氾濫に関する減災対策協議会」で、氾濫が発生した場合の被害を軽減する対策を検討している。	総務課
上高柳	9月21日	01防災	避難情報	避難準備・高齢者等避難開始などの避難情報を早めに出してほしい。	雨量、河川水位、潮位等の情報を分析して、適切な時間に避難情報を知らせる。	総務課
上高柳	9月21日	01防災	集会所の耐震診断	町で集会所の耐震診断を実施してもらえないか。	現在検討中で、来年度には対象地区には周知したい。 地区で実施する場合に補助をする旨周知済み。	町民課
上高柳	9月21日	01防災	重信川の危険性	重信川については、堤防が決壊する可能性があるという聞いており不安である。	昨年の台風18号時に、松前町側の堤防10カ所においてパイピング現象により漏水が発生した。 現在、国土交通省が月輪工法で応急処置を施しているが、今年度中に堤防の内側に防水シートを貼り、併せて補強工事を実施すると聞いている。 順次、国土交通省が改修をしている。今後も国土交通省に対し、適正な維持管理を実施するよう働き掛けていく。	まちづくり課
上高柳	9月21日	01防災	防災訓練	訓練に参加したが、効率の悪いところがあったので内容を見直してほしい。	今年初めて風水害の訓練を行った。御意見は次回に生かしたい。	総務課
上高柳	9月21日	02道路・交通・建物	歩道の整備	農免道路の歩道の整備をすると聞いているが、いつ頃整備するのか。	農免道路で通学路となっている箇所の歩道整備の設計は完了しており、工事は来年度に実施する予定としている。	まちづくり課

平成30年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (赤字は、平成30年12月14日現在の対応状況です。)	担当課等
上高柳	9月21日	05子育て	子育てサロン支援	町から子育てサロンへの補助が新たに始まると広報に載っていたのに、金額的には変わっていないがどうか。	社会福祉協議会に委託してサロン支援を行っている。それまで社会福祉協議会が独自に子育てサロンに補助をしていたものを役場がその費用を負担するようになった。 来年度は、補助額を増額する予定。	福祉課
上高柳	9月21日	08農業	町外の耕作者	地区の所有者から委託されて作っている人がおり、草を生やしているのか、稲を作っているのかわからない耕作地がある。草の種が飛んで周りが困っている。	民地の話なので町は介入できない。所有者から耕作者に言ってもらうのが一番よいのではないだろうか。	産業課
恵久美	5月30日	01防災	備蓄品	松前町では飲料水や長期保存パン等を5年間で12,000人分整備することのだが、少ないのではないか。	南海トラフでの想定最大避難者12,000人分の飲料水や長期保存パン、毛布を備蓄する計画で進めている。救援物資が届くまでは、各企業と飲料水、食料等の供給協定を結んでいるのでそれに対応したい。 大規模災害発生時には、「1週間分」の備蓄が望ましいとされている。非常時に持ち出すべきものをあらかじめリュックサック等に詰めておき、いつでもすぐに持ち出せるように各自で準備してほしい。	総務課
恵久美	5月30日	02道路・交通・建物	公民館のメンテナンス	地域の公民館は、町の財産となっているはずだが、費用は字が負担している。恵久美公民館も建設から年数が経っているが、町の方でメンテナンスチェックは行ってもらえないか。また、改修費用についてはどうか。	地域の公民館等の管理は地域で行ってもらっているため、メンテナンスチェックは字で行ってもらいたい。また、古い施設についての耐震診断が必要な場合の助成制度はあるが、恵久美公民館は、対象外である。今後、住民の高齢化等で施設の改修が必要な場合は、コミュニティ施設整備補助事業の対象となるため、改修を行う場合は相談してほしい。	町民課
恵久美	5月30日	02道路・交通・建物	地区運動場の利用	恵久美運動場で子どもが遊んで、ボール等が飛び出し、車に当たったり、屋根に当たったりしている。何か対策はないか。	恵久美運動場の管理は、大字で行ってもらっているため、対策は大字で検討してほしい。 対策の一つとしてフェンスを高くするということになれば、コミュニティ施設整備補助の対象となるため相談してほしい。	町民課
恵久美	5月30日	02道路・交通・建物	休耕田の宅地化	人口減少対策として、長期休耕田を宅地化してはどうか。	市街化調整区域は、都市計画法や農地法などの規制が厳しく、休耕田などの宅地化は非常に難しい。 現在の都市計画の考え方では、農地の宅地化は非常にハードルが高い。	まちづくり課
恵久美	5月30日	02道路・交通・建物	調整区域の規制緩和	人口減少対策として、市街化調整区域内の規制緩和を検討してはどうか。	松前町内の今後の土地利用について、庁内の関係者で検討した結果、人口減少が見られることから、むやみに市街化区域へ編入するのではなく、市街化調整区域にある指定既存集落内の規制を緩和し、区域内にある土地などを活性化できるようにしてはとの提案があった。今後は、町内の有識者などで検討する予定となっている。	まちづくり課
恵久美	5月30日	02道路・交通・建物	コミュニティ広場	コミュニティを広げるために花壇や広場を造ってほしい。	持ち帰って検討する。 地域のコミュニティ活動は、大字で協議・検討し実施してほしい。なお、公園等整備事業の対象となるため、大字から要望を挙げて相談してほしい。	町民課
恵久美	5月30日	02道路・交通・建物	ホッケー公園	ホッケーに対する気運も高まっている。ホッケー公園ホッケー場に夜間照明設置をお願いしたい。	現在、小・中・高校生は頻繁に利用している。ホッケーの町を推進するためにも、今後、計画的に考えていきたい。	社会教育課
恵久美	5月30日	02道路・交通・建物	ホッケー公園	ホッケー公園は指定避難所となっているが、案内標識がなく迷った。また、公園内の自動販売機を災害対応できるようにお願いしたい。	案内標識は、主要な道路(3箇所)に今年度設置する予定。公園内の自動販売機が災害対応になっているかは確認しお答えする。 案内標識(2箇所)は来年3月末までに設置する。また、災害対応自動販売機を設置している。	社会教育課
恵久美	5月30日	03水道	恵久美浄水場	小学生などが見学に行ったときにトイレがない。	持ち帰り確認する。 浄水場は見学施設ではなく、また管理人が常駐しておらず、トイレを使用する機会も非常に少ないことからトイレは設置していない。区長に回答済み。	上下水道課

平成30年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (赤字は、平成30年12月14日現在の対応状況です。)	担当課等
恵久美	5月30日	06学校	地域・学校の連携	先日、地区公民館研修会で講師の方から、国の推進する地域学校協働活動事業が紹介された。地域と学校が協働し、活動している例はあるか。	現在、コミュニティスクールを検討している。愛護班・補導委員の方々が見守ったり、地区自治会では子どもたちを育てていただいたりと学校と地域の組織が連携している。今後、各学校で組織化し、動きやすくして子どもを育てたいと思っている。	学校教育課
恵久美	5月30日	07高齢者	介護保険料の額	今後、高齢者が増加するということだが、第7期の介護保険料額を教えてください。	第7期の基準保険料は、第6期と同額の5,300円で、県内で下から3番目、松山管内では最も低い状況である。これは、基金を投入して、保険料の増額を抑えたため、次回の改定では増額となる見込みである。	保険課
恵久美	5月30日	07高齢者	健康体操	恵久美でも健康体操を行っており、町の保健師が年2回指導に来てくれている。大変いいことなので今後も続けてほしい。	町としても、健康体操は各地域で自主的に行ってもらいたいが、定期的に保健師等が指導することで刺激になると考えており、今後も継続していきたい。	健康課
恵久美	5月30日	12その他	人口ビジョン	松前町の人口減少対策について	人口減少は松前町のみならず全国的な問題。平成27年の国勢調査では、松前町の人口は30,064人だったが、このまま何も対策をとらなければ、2060年には、19,000人になると推計されている。平成28年度に策定した、まち・ひと・しごと人口ビジョンで①子育て世代への支援 ②産業の振興 ③安全で元気なまちづくりを推進し、25,000人を目標人口としている。具体的には、医療費無料化拡大の継続、放課後児童クラブの整備、地場産業の活性化、防災対策の推進などに取り組んでいる。	総務課
恵久美	5月30日	12その他	財政力指数	松前町と他市町の財政力指数を教えてください。	地方公共団体の財政力を示す代表的なもので、数値が「1」を超える団体は、国から地方交付税の交付を受けない。また、数値が大きい団体ほど財源に余裕があるということになる。 ①四国中央市0.77 ②新居浜市0.76 ③松前町・松山市0.75 ⑩伊予市0.43	財政課
恵久美	5月30日	12その他	人口減少	松前町の人口減少の内、岡田校区の減少率が高いが、その原因は。	岡田校区の内、減少率が高い地域は、上高柳、恵久美、昌農内である。恵久美については、公務員住宅の減少が大きな要因と考えるが、そのほかの減少要因は分析していない。 今後も子供を産み育てやすい町づくりを推進していく。	福祉課他
昌農内	9月27日	01防災	防火井戸	消防用の井戸の蓋がもろくなっている。通学路になっているところなので看板を立てるなど安全対策をしてほしい。	確認してから、対応策を検討し、区長に連絡する。 確認したところ、蓋自体はさびておらず、もろくもなっていないが、蓋の周りをゴムで巻き、簡単に蓋が開かないよう対策を取った(区長に連絡済)。	総務課
昌農内	9月27日	01防災	水路の改修	昨年の台風18号の時は集中豪雨となり、河川の水位が高くなり、土地が低い地区の水路の水が流れずに宅地に水が侵入した経緯があることから、水路を改修してほしい。	集中豪雨になると現状の水路の流下能力では追いつかなくなりあふれることになる。 そのような現象は町内に多数発生しているが、全ての水路の改修はできないのが現状であることから、事前に土のうを積むなどして対応したいと考えている。	まちづくり課 総務課
昌農内	9月27日	01防災	浮き袋の整備	水害が恐ろしい。高齢者で足が悪いので中学校まで避難するのが間に合わない。浮き袋の配布があると助かる。	消防署に消防団用のボートを1台準備している。また町内業者と協定を結び、ゴムボートが調達できることになっている。浮き袋の準備はない。 高齢者等が避難できるように早めに避難準備発令をしていく。万が一のときには、ボート等を使って救出に行くようになる。	総務課

平成30年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (赤字は、平成30年12月14日現在の対応状況です。)	担当課等
昌農内	9月27日	02道路・交通・建物	西古泉・筒井線	西古泉・筒井線はいつ頃完成するのか。	今までは、国費の採択率が低く工事の進捗率が低下していたが、現在は希望する額の国費が交付されていることから、平成33年度の完成を目指している。	まちづくり課
昌農内	9月27日	04環境	下水道	昌農内地区の下水道工事はいつ頃になるか。	市街化区域内でも下水道の普及ができていない区域があることから、まずは市街化区域内での普及に重点をおいた上で、その後に検討していきたいと考えている。	上下水道課
昌農内	9月27日	05子育て	放課後児童クラブ	岡田小学校内にできる放課後児童クラブの整備のスケジュールを教えてください。	岡田小学校の放課後児童クラブは、来年度、岡田小学校敷地内に建設し、2020年4月から6年生までを受け入れるよう進めている。 今年度は実施設計を行い、来年度、施設整備予定。	福祉課
昌農内	9月27日	05子育て	少子化の解消	高齢化も心配だが、少子化の解消が大事だと考える。子育て支援の体制ができれば少子化は解消されない。放課後児童クラブ等の子育て支援を最優先にすべきではないか。	町長の公約として子育て支援を第一と考えている。安心して子どもを生み育てられる町として選んでいただけるよう、子育て支援担当の福祉課において協議を進めているところである。	福祉課
昌農内	9月27日	06学校	エアコン整備	小・中学校にエアコン設置をお願いしたい。	来年度夏までに、全ての小・中学校のエアコン整備を進めることを目標に取り組む。 平成30年12月議会補正予算で対応済み。	学校教育課
昌農内	9月27日	07高齢者	高齢者の年齢	高齢化率というときの高齢者の対象は何歳からか。	国が医療や介護制度の関係で高齢者が増えているので高齢者を70歳からにしようという動きもあるが、現在の高齢化率の対象は、65歳以上となっている。	健康課
昌農内	9月27日	08農業	麦パンの開発	松前町は麦の栽培が盛んなので、麦パンを開発してはどうか。	麦パンについては、県のパンの協同組合において「ひめの麦畑」という麦パンが製造されている。	産業課
昌農内	9月27日	12その他	女性の登用	幹部職員の方は男性ばかりのようだが、女性の登用も進めてほしい。	現在、女性の部長はいないが、課長には登用している。年齢や経験により公平に登用を行っていく。	総務課
西高柳	5月18日	02道路・交通・建物	町道西186号線	古泉駅の南にある町道の西側に倉庫が建っているが、町道を拡幅できるよう用地等の交渉は行っているか。	以前から何度も地権者と交渉しているが、交渉不成立で、目途が立っていない。 町が買収する場合は、町が算定した金額内で交渉することとなるが、折り合わなければ買収できない。 まだ、目途は立っていない。	まちづくり課
西高柳	5月18日	02道路・交通・建物	西古泉・筒井線	地区内の生活道路にエミフルを利用する車両が進入しており困っている。 西古泉筒井線の開通の見通しはいつ頃か。	当初は、国体の開催までの完成を目指していたが、国費の採択率が低いことから進捗率が低い。 昨年度の国費の状況を参考にし検討した結果、平成33年度の完成を目指すこととしている。	まちづくり課
西高柳	5月18日	02道路・交通・建物	認定外道路	区長から提出した事業要望のうち、阿川石油の西側にある認定外道路の舗装はいつ頃になるのか。	担当者が設計を行っている段階。設計が出来次第発注する予定である。 現在、施工中である。	まちづくり課
西高柳	5月18日	02道路・交通・建物	空き家情報	空き家をふれあいサロンなどに利用したいが、情報がない。	松前町の空き家状況については調査が終了しており、情報はまちづくり課が保有している。 個人情報の開示できないが、空き家の場所程度は提供できる。 また、西高柳は、市街化調整区域であるので都市計画法などの制限がかかる場合があるが、その旨まちづくり課に伝えておくので計画建築係と相談し、所有者と交渉してもらいたい。	まちづくり課

平成30年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (赤字は、平成30年12月14日現在の対応状況です。)	担当課等
西高柳	5月18日	05子育て	放課後児童クラブ	放課後児童クラブが岡田小学校の運動場北側に新築されることが決まった。子どもたちは運動場を狭く感じるのでは。また、ウサギ小屋やにわとり小屋がなくなると動物とのふれあいの機会がなくなり、命の大切さを学ぶ場がなくなるのが心配である。	学校、PTA等が学校内にあるほうがよいという意見が多かった。運動場が狭くなり圧迫感を感じるのではという危惧はあったが、先に建てた北伊予小学校放課後児童クラブが小学校内にあり、うまく連携が行われていることが大きいと思う。 PTA等では動物の触れ合いの場がなくなるという御意見は出なかった。	福祉課
西高柳	5月18日	06学校	エアコン整備	松山市では小中学校の教室にエアコンが導入されたという話を聞く。松前町では、小中学校へのエアコン導入の方針、予定はどうなっているか。	松前中学校の全面改築を予定しており、3年後に完成の予定で、それからエアコンの導入について検討を進めていく。予算に限りがあるので、一度に様々なことを取り組むことはできない。現在は、松前中学校のほか、岡田小学校放課後児童クラブの建設を進めている。 来年夏までに小中学校の普通教室、特別教室に整備するための予算を平成30年12月議会補正予算で計上済。今年度内に発注する。	学校教育課
西高柳	5月18日	06学校	ICT関係の整備	ICT関係の整備が岡田中学校は進んでおらず、来られる先生が、やりたい授業ができないという話を聞いている。今後、町としてICT関係の整備をどのように考えているのか。	今度、小学校のパソコンの全面入替を予定している。現在、松前町はICTの整備が遅れている。松山から来られる先生は、電子黒板についてよく言われるが、タブレットを導入したいと考えている。来年度くらいから1クラス分ずつ何年かかけて整備をしていきたいと考えている。 平成30年11月に町内小学校のパソコン教室のパソコン及びタブレット端末を21台から38台に増大し更新した。	学校教育課
西高柳	5月18日	08農業	耕作放棄地	耕作放棄地があるが、町の対策はあるか。	産業課が実施している人・農地プランを利用すれば、農地中間管理機構を介して農地の貸し借りができるようになる。 また、利用権の設定を行えば民・民の貸し借りができるので利用してほしい。	産業課
西高柳	5月18日	12その他	大雨時の水路の増水(西36、東23号線)	大雨が降ると町道西36号線と東23号線のガードパイプが設置されていない箇所では、(伊予鉄の東側から城西ポディーまで)北側にある水路が溢水し、道路との境が分からなくなり危険であるので、何か対応できないか。 区長:通学路であるので、通学路安全対策検討会議に対し危険性を提起してみる。	できるようであればポールなどを設置し対応したいが、予算の関係上残額を確認しながらの対応となるので、対応できたとしても年度末になる。 通学路安全対策検討会議の結果をもって検討したい。 今年度ポールを設置する。	まちづくり課 町民課
西古泉	5月8日	02道路・交通・建物	西古泉・筒井線	西古泉・筒井線の完成はいつ頃になるのか。また、防災道路であることから、一般財源を投入して早めに完成させてはどうか。	当初は平成31年度の完成を見込んでいたが、国費の採択率が低いことから、現在では、平成33年度の完成を目指している。 また、一般財源の追加投入は、他の事業の実施を圧迫することになることから考えていない。	まちづくり課
西古泉	5月8日	02道路・交通・建物	生活道路	エミフルを利用する人やエミフルの社員らしき人の車が生活道路(西41号線)を通行することで交通量が増大し、危険性が増している。 幅員を広くするべきではないか。	西古泉・筒井線が完成すれば、生活道路の交通量は減少すると考えている。 また、生活道路の幅員を広くするとスピードが出るので、拡幅するのは得策ではないと考えている。 また、生活道路の安全性確保については、今後、供用開始までに検討していく。 5月11日にエミフルの支配人に対し、エミフルの社員に抜け道として使用しないことを徹底するよう要請済み。	まちづくり課

平成30年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (赤字は、平成30年12月14日現在の対応状況です。)	担当課等
西古泉	5月8日	02道路・交通・建物	通学路	町道西41号線は通学路であるが、通学時に車が多く危険であるので、登校時の時間規制ができないか。通学路のラインは引けないか。また、以前には、エミフルの利用は国道を利用するような案内看板が別当大橋近くにあったが、撤去されている。看板があった頃は、生活道路への車の進入は無かったので、看板を設置してほしい。	時間規制については、伊予署と協議する。 通学路のラインについては、学校教育課と協議し検討する。 また、看板についてはエミフルに確認するが、必要なら松前町が設置してもよい。今後、区長と相談しながら検討する。 通学路のラインについては、来年通学路安全対策推進連絡協議会で協議する。 看板については、5月11日にエミフルの支配人と協議した結果、場所と文面が確定すればエミフルが設置する事になった。看板は、エミフルが設置済み。	学校教育課 まちづくり課
西古泉	5月8日	02道路・交通・建物	町道西186号線	古泉駅の南にある町道西186号線は一部改良されていないが、未改良の土地所有者は土地を提供してもよい考えを持っているようだが、町は交渉しているのか。	以前に担当者が交渉に行ったが、交渉は不成立であったとの報告を受けている。近々に連絡をとり、再度交渉に入りたい。 土地の所有者と交渉し承諾を得る。6月補正に予算を計上し、買収済みである。	まちづくり課
西古泉	5月8日	03水道	西古泉水源地	西古泉水源地の今後の計画について教えてほしい。また、今の水源地の北側に水源地らしきものがあるが、何か。	昨年度、現在の場所が適切であるか現地調査を行ったが、日照や騒音の関係で適切な場所ではないとの結論が出た。今年度、別の用地(恵久美)で現在の水源を利用した基本計画を策定。来年度以降に用地を確保した後、詳細設計を行う予定としている。 候補地が決定し計画が進むようになれば、関係する西古泉と恵久美の住民には説明会を開催する。 水源地北側の施設は、地元の農業用ポンプである。	上下水道課
西古泉	5月8日	04環境	ダストボックス	ごみ収集のために、西古泉でダストボックスを設置しているが、大字の資源ごみの回収のため、ダストボックスを利用したいと役場に相談に行ったが、利用不可との回答であったが、なんとかならないか。	大字が設置しているダストボックスの管理は、大字で行ってもらっているため、利用は可能と考える。他の地区への影響もあるので、改めて回答したい。 大字の管理の下利用は可能と区長へ回答した。	町民課
西古泉	5月8日	08農業	農地の減少	今後、耕作者の減少や沿道サービス施設などの建設に伴い耕作農地が減少していくのが心配である。	沿道サービスなどの施設については、都市計画法などで厳しく規制されていることから、大規模な開発はできない。 また、土地利用については、関係する職員で方向性について検討しているが、新たに市街化調整区域内で大規模開発を行うより、既存集落内で土地や建物の利活用を優先すべきではないかとの中間報告がまとまっている。	まちづくり課
西古泉	5月8日	12その他	ふるさと納税	ふるさと納税の寄附実績が県内で最下位だったが、今後のどのような対策をとるのか。	平成30年度からクレジットカード決済を導入し、払込みの利便性を図るとともに、ふるさと納税の専用サイトに登録した。 また、ふるさと納税の返礼品の商品を増やし、町の特産品をPRしていきたい。 今年度は、新たに2業者にお願し、現在合計9業者、合計16品目の返礼品となっている。	総務課

平成30年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (赤字は、平成30年12月14日現在の対応状況です。)	担当課等
北川原	9月19日	01防災	昨年の台風18号	昨年の台風18号のときに、北川原に避難勧告が出なかったのはどうしてか。	いっ水による被害が想定される国道56号より東の上流の地区に対して避難勧告を発令したもの。	総務課
北川原	9月19日	01防災	重信川の河床掘削	重信川については、森松方面から河床掘削をすればいっ水する確率が少なくなるのではないか。	国土交通省では、重信川の縦断測量を行い、計画河床高さ以上に土砂等が堆積している箇所については河床掘削をすると聞いている。現在、北川原の北側にある大新田というところで河床掘削を行い、9,000㎡の土砂を除却すると聞いている。 順次、国土交通省が対応を行っている。今後も国土交通省に対し、適正な維持管理を実施するよう働きかけているなかで、国においては予算を確保し、河床掘削が必要な箇所については、順次実施していくと聞いている。	まちづくり課
北川原	9月19日	02道路・交通・建物	ひまわりバス	ひまわりバスの増便はできないか。	ひまわりバスの増便は現状では難しい。利用者の声を聞きながら定期的にルートの検討を行いたい。	町民課
北川原	9月19日	02道路・交通・建物	空き家の活用	町内のいろんなサロンを利用している人がいるようだが、それぞれ費用がかかっていると思う。近くにある空き家をサロンのようなものに利用できるのではないか。	空家を地域やボランティア組織などがサロンとして活用するために回収する場合、補助制度を設けている。 町内には、修繕すれば利用可能な空き家が180戸近くあるが、市街化調整区域内の空き家については、都市計画法などで利用が制限されている場合がある。利用を検討する場合はまちづくり課の計画建築係に相談してほしい。	まちづくり課 町民課
北川原	9月19日	02道路・交通・建物	コンビニ前の信号機	ファミリーマート前の信号は朝と夕方以外は点滅だが、朝と夕方の時間帯に点滅と間違えて赤でも突っ込んでくる車があり危険である。	公安委員会の所管となるので町から伊予署を経由して要望を伝える。 伊予警察署に確認したところ、「側道から交通量が少ない時間帯は、点滅式信号での対応となっている。現状のままとし、取締り等で対応して行きたい」との回答であった。	町民課
北川原	9月19日	02道路・交通・建物	農道の整備	未舗装で雨が降れば滑るなど危険な農道があるが、町で整備してくれないか。	大字が単独で整備するのであれば、多面的機能支援交付金があるので産業課の審査を受けて利用してほしい。 また、大規模な整備であれば、毎年各大字から事業要望を受けて、現地視察を行い事業実施の可否を決定している。要望を上げてほしい。 土地改良事業であるため、地元負担が発生する。	産業課 まちづくり課
北川原	9月19日	06学校	エアコン整備	よい環境で勉強できるよう、小・中学校にエアコンを設置してほしい。	国の支援の動向を見ながら、来年夏までに設置する目標を進めていく。 来年夏までに小中学校の普通教室、特別教室に整備するための予算を平成30年12月議会補正予算で計上済。今年度内に発注する。	学校教育課
北川原	9月19日	09観光	宿泊施設	ホッケーの誘致の話が出たが、宿泊施設がないのが残念である。	何もしないわけではなく、まず人の動きをつくり、それを見ていただくことでビジネスチャンスと考える事業者の方が出てきて、その方に宿泊施設を建てていただけないかと期待をしているところである。	社会教育課
北川原	9月19日	09観光	町内の特産物	松前町に観光客が来ないのは、名物土産やおいしい食べ物がないことが原因ではないか。	役場では土産などを作ることができないので、裸麦を使ったお菓子や料理を作ってもらって認定店舗で販売し、情報を発信するなど環境づくりを行っている。 今後、松前町の宣伝ができる名物などの販売をビジネスとして運営してくれる者が現れればバックアップしていきたいと考えている。	産業課

平成30年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (赤字は、平成30年12月14日現在の対応状況です。)	担当課等
塩屋	7月26日	01防災	重信川の防災対策	①昨年度の台風18号以降の重信川の防災対策は。 ②7月豪雨で重信川河口に土砂が溜まっているので除去してほしい。	①国土交通省松山河川国道事務所によると、「応急処置をしており、今年の出水期に昨年の台風18号と同規模の雨が降っても持ちこたえられる。今年の11月から本格的な対策工事を行い、できるだけ早期の完成を目指す」とのこと。 7月24日、国土交通省松山河川国道事務所長が来庁。 重信川の状況について、現在までの安全対策や今後の災害対策工事内容等を情報提供依頼。 また、石手川ダムの河川水位のデータに加え、放水量のデータについても避難判断基準に入れるよう要望した。 後日、浸水箇所の応急措置の状況と平成30年度中の復旧工事完了予定を確認し、広報9月号に掲載済み。 ②河口の土砂の撤去を国土交通省松山河川国道事務所に要望する。 順次、国土交通省が対応を行っている。今後も国土交通省に対し、適正な維持管理を実施するよう働きかけているなかで、国においては予算を確保し、河床掘削が必要な箇所については、順次実施していくと聞いている。	総務課 まちづくり課
塩屋	7月26日	01防災	重信川の河口	7月6日から7日までの大雨により土砂が重信川の河口大橋から河口にわたり堆積している。今後の大雨で堤防からのいっ水や堤防が決壊する恐れがあるため土砂を除去してほしい。	北川原の大新田では河床掘削を行い9,000㎡の土砂を取ると聞いているが、河口付近については聞いていないので、松山河川国道事務所に対応をお願いする。 順次、国土交通省が対応を行っている。今後も国土交通省に対し、適正な維持管理を実施するよう働きかけているなかで、国においては予算を確保し、河床掘削が必要な箇所については、順次実施していくと聞いている。	まちづくり課
塩屋	7月26日	01防災	避難所	塩屋地区は指定避難所の岡田小・中学校に遠いので、塩屋工業団地を避難所にできないか。	避難所にできるか、建物の高さや使用できる場所等を調査しながら検討していく。	総務課
塩屋	7月26日	01防災	四国ガスの配管	北川原内に四国ガスのパイプが通っている。(勘違いかもしれないが)南海地震などによりパイプが折れ、ガスが漏れて爆発すると大変である。直径が10cmくらいで鉄のパイプのようだ。昭和30年代のもので年数もたっており、終戦後で材質も悪い可能性があり、民家の中を通っているため心配。 (区長補足)37、8年前に四国ガスができたときに松山市へガス管を引いた。松前には都市ガスはないが、エミフルへは昌農内を通って配管がある。県道沿いは歩道を作るときに四国ガスからの申出により、ガスは通っていないが配管はしている。	ガス管については初めて聞いた。一度四国ガスに問合せ、町内にどんな施設があるかを尋ね、安全対策について確認したい。 四国ガス(株)に確認したところ、「松前町内にガス管が埋設されており、ガスが通っているが、空中に放散されやすい都市ガスのため、万が一ガスが漏れても爆発することはない」とのことであった。	総務課
塩屋	7月26日	02道路・交通・建物	昌農内交差点	岡田駅南側の踏切から東の県道が狭いため改良してほしい。	昌農内交差点の改良については、県に対して平成29年度に要望したが、松前町内で実施している県工事の進捗率を見ながら検討すると回答があった。今年度も同様に要望することとしている。 今年度も同様に要望を行った。	まちづくり課
塩屋	7月26日	02道路・交通・建物	国道56号の歩道	エミフルと岡田駅までの国道56号の歩道では、樹木の枝が垂れて危険である。高校生などが避けて通行しているため対応してほしい。	松山河川国道事務所に対応をお願いする。 国土交通省へ依頼済み。 年に1回せん定すること。松前町が依頼した後、せん定が実施された。	まちづくり課

平成30年実施 町政懇談会の記録(岡田校区)

地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	回答等の要旨 (赤字は、平成30年12月14日現在の対応状況です。)	担当課等
塩屋	7月26日	06学校	ランドセル	小学生のランドセルを廃止してほしい。ランドセルに代わるものを無料配布を実施している自治体(四国中央市)があるので調査していただき、実施してほしい。	自治体の状況を確認したい。 県内では四国中央市だけが43年前からオリジナル(ナイロン製)リュックサックを、入学記念品とし新1年生に贈っている。今のところ、保護者、関係者からの要望もないので、今後は情報収集に努める。	学校教育課
塩屋	7月26日	06学校	エアコン設備	学校にエアコンの設置をお願いする。	松前中学校は改築工事完了後にはエアコンがつく。他の学校もつけるべきだと思っているが、設置には高額な費用がかかる。限られた予算の中で早く設置できるよう考えていく。 来年夏までに小中学校の普通教室、特別教室に整備するための予算を平成30年12月議会補正予算で計上済。今年度内に発注する。	学校教育課